

平成24年行政事業レビューシート（総務省）

事業名	「緑の分権改革」による被災地の復興		担当部局	自治行政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H23～		担当課室	地域政策課		課長 猿渡知之	
会計区分	一般会計		施策名	Ⅱ-2 地域振興（一般会計）			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条		関係する計画、通知等	新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定)、地域主権戦略大綱(平成22年6月22日閣議決定)、新成長戦略実現2011(平成23年1月25日閣議決定)、復興への提言～悲惨のなかの希望～(平成23年6月25日東日本大震災復興構想会議)、東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年7月29日東日本大震災復興対策本部)、日本再生の基本戦略(平成23年12月24日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	それぞれの地域が、住民参画の下、豊かな自然環境、再生可能エネルギー、歴史文化資産等の地域資源の価値を把握し、最大限に活用して域内循環を促進していく「緑の分権改革」の取組について、これを全国的に展開し、地域における自主的な取組を促進することにより、「地域から人材、資金、資源が流出する中央集権型の社会構造」から、「地域の自給力と創富力を高める地域主権型社会」への転換を実現する。 平成23年度第3次補正予算事業においては、「緑の分権改革」の取組を被災地において推進することで、被災地の復興を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成23年度第3次補正予算事業においては、東日本大震災により被災した地方公共団体における復興のモデル的な取組についての実証調査を13団体で実施するとともに、その成果等を踏まえた復興のモデルを、外部有識者による推進会議において取りまとめ、それを被災地において中長期的に展開していくことにより、自立的な地域の再生と被災地の復興につなげる。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	/	/	/
		補正予算	/	/	300	/	/
		繰越し等	/	/	-300	300	/
		計	/	/	0	300	/
	執行額	/	/	/	/	/	/
	執行率(%)	/	/	/	/	/	/
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	多くの被災地域で取組が行われることが目標となるが、事業の担い手となるべき人材や地域経済の状況等、取組の基礎的条件において甚大な被害が生じている団体が少なからず存在し、その状況を把握できていないことから、定量的な成果目標を設定することは困難。			成果実績	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	-			活動実績(当初見込み)	-	-	-
単位当たりコスト	(算出困難なため、未記載)		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	現在執行中
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	現在執行中
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	現在執行中
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
	平成23年度で終了		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	復興-4

※平成23年度実績を記入

本事業は、現在執行中であり、事業を終えていないため、「資金の流れ」については記載していません。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

本事業は、現在執行中であり、事業を終えていないため、「費目・使途」については記載していません。

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 本事業は、現在執行中であり、事業を終えていないため、「支出先上位10者リスト」については記載していない。 </div>			
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					